

【主な歯科偶発症とその対応および予防方法】

(1) 出血

対応：圧迫止血、氷嚢の使用、ガーゼを用いた圧迫を行います。

予防：患者の服薬歴（特に抗凝血薬の使用）を確認し、必要に応じて医師と連絡を取ります。

(2) 感染症

対応：感染部位の消毒を行い、必要に応じて抗生物質の投与を提案します。

予防：器具の正しい滅菌、手指の消毒、患者への口腔衛生指導を徹底します。

(3) 誤嚥

対応：誤嚥が発生した場合は即座に患者を側臥位にし、必要に応じて吸引器を使用します。

予防：患者の状況に応じて体位を調整し、患者への正しい指導を行い、治療中の水分使用を極力抑えます。

(4) 口腔粘膜の損傷

対応：傷口の洗浄、消毒を行い、必要に応じて局所的な鎮痛剤を使用します。

予防：器具の正しい使用方法を守り、患者の動きに注意を払います。また、患者の状態に応じた予防策を行いません。

(5) 歯や補綴物の破損

対応：破損部分を確認し、歯科医師の診断を仰ぎましょう。

予防：治療前に患者の噛み合わせ状態を確認し、器具の正しい使用方法を守ります。また、補綴物の取り扱いに注意し、破損の原因となる落下等を防ぎます。

(6) アナフィラキシーショック

対応：即座にアドレナリンを投与し、緊急連絡を行うと同時に、患者のバイタルサインを確認し維持します。

予防：患者のアレルギー歴を詳細に確認し、アレルギーのリスクがある薬剤の使用は避けます。